



【Pembrolizumab+Axitinib療法について】

(キイトルーダ+インライタ)



ID: _____

様

1

コース目



お薬の名前と治療のスケジュール (副作用の状況を考慮して、抗がん剤の影響が強く残っていると考えられる場合は、次の治療開始を延期することがあります。)

薬の名前	作用	めやすの時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目
キイトルーダ注	免疫力を高める薬	30分																						
インライタ錠	分子標的薬	1日2回 内服																						



治療による副作用

:注意が必要な時期

		1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目
自覚症状	食欲不振・吐き気																						
		食欲低下や吐き気がすることがあります。食べやすいものを無理なく食べ、水分を摂りましょう。																					
	手足症候群																						
		手足がチクチクと痛い、赤く腫れる、ひび割れ、水疱が生じることがあるので、保湿剤を使い手足の乾燥を予防しましょう。																					
	下痢																						
便の回数が多くなったり強い腹痛をともなったり、水の様な便が出る時にはお知らせ下さい。																							
発声障害																							
	しゃべりにくさ、声が変わることがあります。喉を乾燥させないように十分な水分を摂りましょう。																						
検査値	肝機能低下																						
		体がだるい、食欲がでない、皮膚のかゆみ、皮膚や白目が黄色くなることがあります。																					

・甲状腺機能障害が起こることがあります。元気がない、疲れやすい、まぶたが腫れぼったい、いつも眠いなどの症状が現れた時はお知らせ下さい。

以下の副作用は、起こりやすい時期はわかっていますが、早めの対応が必要な副作用です。気づいたことがあればお知らせください。

- 血圧上昇 ● 出血(鼻血など) ● タンパク尿 ● 胃腸穿孔(下痢や腹痛が続く、激しい腹痛など) ● 傷の治りが遅い
- 血栓・塞栓(足が腫れたり痛む、息苦しい、胸痛、片側のまひ、言葉がうまく出ない、気分が悪い、めまいなど)



- * 注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。
- * 上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
- * それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。
- * 何か気になる症状が出たり、お聞きになりたいことなどありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。

香川大学医学部附属病院薬剤部

キイトルーダ®の副作用として予測される症状

頭痛	下垂体機能障害、脳炎・髄膜炎など
意識がうすれる	1型糖尿病、脳炎・髄膜炎など
見え方の異常	ぶどう膜炎
まぶたが重い・ 顔の筋肉が動きにくくなる	重症筋無力症
口の中や喉が渇きやすい・ 多飲	1型糖尿病
菌ぐきや口内の出血	免疫性血小板減少性紫斑病、 血球貪食症候群
くしゃみ	点滴時の過敏症反応
声のかすれ	甲状腺機能障害など
くちびるのただれ	重度の皮膚障害
咳	間質性肺疾患、心筋炎、結核
たん・血たん	結核
息切れ・呼吸困難	間質性肺疾患、ギラン・バレー症候群、 重症筋無力症、点滴時の過敏症反応、 心筋炎、溶血性貧血、赤芽球癆など
胸の痛み	心筋炎
吐き気やおう吐	大腸炎・小腸炎、副腎機能障害、 脳炎・髄膜炎、1型糖尿病など
食欲不振	肝機能障害、肝炎、下垂体機能障害、 副腎機能障害など



下痢	大腸炎・小腸炎など
ネバネバした便・血便	大腸炎・小腸炎
便秘	甲状腺機能障害、副腎機能障害
腹痛	大腸炎・小腸炎、肺炎、1型糖尿病、 硬化性胆管炎
トイレが近い	1型糖尿病
血尿	腎機能障害、免疫性血小板減少性紫斑病
尿量の減少	腎機能障害
手足に力が入らない	ギラン・バレー症候群、筋炎・横紋筋融解症、 重症筋無力症
手指のふるえ	甲状腺機能障害など
全身	
発熱	間質性肺疾患、大腸炎・小腸炎、腎機能障害、 重度の皮膚障害、心筋炎、無顆粒球症、 血球貪食症候群、結核など
疲れやすい・だるい	大腸炎・小腸炎、肝機能障害、肝炎、 甲状腺機能障害、副腎機能障害、結核など
黄疸	肝機能障害、肝炎、硬化性胆管炎、肺炎、 溶血性貧血
発疹などの皮膚症状	点滴時の過敏症反応、重度の皮膚障害、 免疫性血小板減少性紫斑病、 硬化性胆管炎、血球貪食症候群など
体重の減少	副腎機能障害、1型糖尿病、結核など
体重の増加	甲状腺機能障害、腎機能障害
むくみ	甲状腺機能障害、腎機能障害、心筋炎
けいれん	脳炎・髄膜炎、血球貪食症候群
しびれ	ギラン・バレー症候群

このほか、気になる症状があらわれた場合には、治療日記に記入しておき、次回診察時に担当の医師に、お伝えください。



MSD製薬HP

キイトルーダ®の特に注意すべき副作用より参照